

唐津なら、好奇心を満足させる歴史と文化が薫る観光コースで、旅の終わりを締めくくれます。

## 半日コース

鏡山 —— 国の特別名勝 虹の松原 —— 唐津城 …………… (城下町散策) …………… 国指定重要文化財 旧高取邸 ……………

……… 伝統工芸品 曳山展示場 —— 唐津焼 (見学・買物・作陶)



■虹の松原

唐津湾沿いに、虹のように連なる松原。全長 5km、幅 1km にわたって続く松は、約100万本と言われている。



■唐津城

五層五階の美しい天守閣は別名「舞鶴城」とも呼ばれ、天望所からの絶景は市民や観光客に親しまれている。



■旧高取邸

炭釜王として知られる高取伊好の木造邸宅。室内には能舞台や欄間などがあり国の重文指定を受けている。



■曳山展示場

「唐津くんち」(11/2～4)の14台の曳山がすずらり勢揃い。稀に見る優れた漆工芸品としても必見。



■唐津焼

「一茶、二萩、三唐津」と呼ばれ、茶人たちが愛してやまない陶器。400年の歴史と伝統に育まれた工芸品。

## 1日コース

鏡山 —— 国の天然記念物 七ツ釜 (遊覧船) —— 日本三大朝市 呼子朝市 —— 呼び名物 イカ活き造り (昼食) ——

国の特別史跡  
—— 名護屋城跡・博物館



■鏡山

眼下に、虹の松原や唐津市街地、唐津湾が一望できる絶好のポイント。天気次第で、遠か壱岐も見える。



■七ツ釜

国の天然記念物、玄武岩が波に侵食されてできた七つの洞窟。波の状況により舟で洞窟内に入ること。



■呼子朝市

日本三大朝市の一つ。トロ箱に入ったままの新鮮な魚介類などが所狭しと並べられて、活気あふれる朝市。



■名護屋城跡

豊臣秀吉が朝鮮出兵のため築城。日本最大級の桃山時代の城跡としてその雄大さを今に伝えている。



■名護屋城博物館

原始・古代から現代までの朝鮮半島と日本の交流の歴史展示館。交流の歴史を正しく知ることができる。

唐津なら、食通も満足の活き造りから B 級グルメまで、山海の食材が美味しく召しあがれます。



■イカ活き造り  
その時期に旬の良質なイカを、板前が熟練の技で「まな板からテーブルまで1分以内」を目安に調理する「最高の旬の味」。

■サザエのつぼ焼き

波戸岬にある約 15 軒の屋上で、醤油の香ばしさの中、おぼちゃんたちが炭火で、とれたてのサザエやイカを焼いてくれる。

■鰯 (すし)

多彩な海の幸が、玄界灘から水揚げされる唐津は鰯屋も多く美味。特に鱈のにぎりや、鰯の棒寿司など青魚はどれも絶品。



■からつバーガー

パリッと焼かれたパンに、味わい深いパティとスパイシなソースが特徴。コレを食べるために唐津までドライブする人も。

■魚ロツケ (ギョロツケ)

魚のすり身にカレー粉と玉葱・人参を混ぜ、パン粉をまぶして揚げた魚のコロツケ。唐津では、おやつや酒の肴など万能総菜。

■ラーメン

夜のシメはやっぱりコレ。屋上や専門店も多数あり、味も九州では定番のトンコツから醤油、味噌とパリエーションも豊富。

「唐津らしい朝ごはんを味わってほしい」そんな旅館やホテルの人々の想いから生まれた「ご当地メニュー・朝からつ茶漬」。

地元産の米、茶、海産物、野菜を使ったお茶漬を中心とした朝食メニュー「朝からつ茶漬」。主役のご飯をはじめ、みそ汁や豆腐、魚など7つの項目を唐津産にこだわり、14の旅館・ホテルで独自のお茶漬を提供しています。朝食ならではのシンプルでヘルシーな献立が魅力です。